

受験資格要件確認書の記載の仕方

下記を必ず読み、虚偽がないように正確に記載してください。手書きではなく PDF 上で必要事項を入力し、選択項目はチェックをしてください。書き方の見本も職種ごとにありますので、必ず参考にして記載してください。

① 日本安全運転医療学会会員歴

2 年以上の本学会員としていますが、申請時に現会員であり、令和 4 年（2022 年）以降、最低 3 年度分連続して会費を納入していることで要件を満たしたと判断します。なお、過去の会費納入歴は事務局が確認します。

② 運転に関する実務経験

以下の A、B いずれかの記載で実務経験ありとみなします。

A. 2 年以上の運転に関する実務経験

各職種の記載すべき主な内容を下記に示します。自動調整で字が小さくなりすぎる場合は複数行を使用して見やすく調整して下さい。

【記載すべき内容】

医療系：障害者、高齢者等の運転に関する臨床経験・指導経験、研究（場合により健常者も含む）等

○年～どのような診療・評価・研究を実施しているかを具体的に記載。ドライビングシミュレーター評価を実施している場合は、その名称を記載。実車評価を実施している場合は、連携した自動車教習所の名称など詳細に記載。

教習指導員：障害者・高齢運転者などの評価・指導経験等

例示：知的障害者・発達障害者に対する教習、認知機能検査・運転技能検査・高齢者講習、高次脳機能障害者に対する評価・指導など

○年～どのような評価（研究）を実施しているかを記載。連携している医療機関があればその名称、内容、期間などを記載。

理工系研究職等：運転に関する研究、機器の開発・操作・評価等

○年～どのような開発、評価、研究を実施しているかを記載。開発や研究している機器や事象を具体的に記載。連携している医療機関があればその名称、内容、期間などを記載。

その他：上記にない職種の方は、適した見本を参考に記載してください。不明な点は事務局に問い合わせてください。

B. 筆頭での運転に関する論文・著書、発表・講演

以下のいずれか1つを記載してください。医療関連が望ましいですが、医療職以外は医療系でなくても可とします。

・論文、著書の場合は、タイトル、雑誌・書籍名、掲載ページ、掲載年（発行年でも可）を記載してください。論文や著書の該当するページの写しを提出してください。

・発表、講演の場合は、演題名、学術集会名（開催回も明記）、開催年を記載してください。抄録があれば抄録の写し、無ければプログラムの写しであっても氏名が確認できれば可とします。他学会・運転関連の講習会等での発表・講師も含みますが、施設内のみの研修会は不可とします。

③ 学術集会参加歴

申請時まで過去1回以上の学術集会に参加した証明が必要です。参加証／ネームカード／領収書／演者は氏名入りプログラムのいずれかの写しの提出を要件とします。何回目の学術集会に参加したかを記載し、提出する書類を1つ選択してください。なお、第1回は「自動車運転に関する合同研究会」、第2~5回は「日本安全運転・医療研究会」になりますが、それらの参加でも要件を満たすこととします。

* 証明できる書類がお手元にない場合、今後の学術集会へのご参加をお願いします。過去の各学術集会事務局では、参加証・領収書などの再発行はいたしませんので、お問い合わせはご遠慮下さい。

④ 講習の受講

受験資格要件になりますが、当面は学術集会時の試験の前に講習を開催しますので、申請書提出時点では追加の書類は必要ありません。今後、講習が別日に実施となれば、受講証明書を発行しますので、提出が必要となります。

* 移行措置期間は講習の受講は免除となります。

⑤ 他学会の資格に基づく認定

日本作業療法士協会の「運転と地域移動支援実践者」は、認定証の写しと必要書類の提出をもって、講習・認定試験は免除とします。講習・認定試験免除を希望される方は、「あり」を選択し、認定証の写しを提出してください。

日本安全運転医療学会 総務企画委員会内認定委員会 事務局

〒807-8555 北九州市八幡西区医生ヶ丘1-1

産業医科大学リハビリテーション医学講座

TEL 093-691-3529 / FAX 093-691-7266